

【18】ソフトボール競技

1 期 日 平成27年8月14日(金)～16日(日) 3日間

種 別	8月14日(金)	8月15日(土)	8月16日(日)
成年男子 [C]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦
成年女子 [D]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦
少年男子 [A]	1・2回戦	代表決定戦	
少年女子 [B]	1・2回戦	代表決定戦	

予備日：成年男子・成年女子 8月17日(月)
少年男子・少年女子 8月16日(日)

2 会 場 舞洲運動広場 [A] [B] [C] [D]

大阪市此花区北港緑地 1-2-96

TEL 06-6460-9844

FAX 06-6560-9822

3 種別及び参加人数

種 別	本大会 出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	15	5	80	318
成年女子	2	1	16	5	85	
少年男子	1	1	16	4	68	
少年女子	1	1	16	5	85	

4 競技場の規定及び方法

(1) 競技規定は「2015年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルール」を適用する。

- ① 3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の差が生じたときは、得点差コールゲームとする。(代表決定戦も含む)
- ② サスペンデッドゲームを採用する。(日没・降雨時)
- ③ サスペンデッドゲームを採用する場合は、翌日の第1試合とする。
- ④ 故意四球(守備側チームが、投球をせずに故意に打者を一塁に歩かせるために投手、捕手、あるいは監督が、球審にその旨を通告することをいう。)

(2) 競技方法はトーナメント方式、及び敗者復活戦によって、次のように行なう。

- ① 成年男子・成年女子については、第一代表チームと、敗者復活戦による第2代表チームの計2チームを代表とする。
- ② 少年男子・少年女子については第一代表チームとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第70回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 成年男女におけるチーム編成は、単一大学の学生単独チームは認めない
- (2) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ、公認ソフトボール上級コーチ、公認ソフトボール指導員、公認ソフトボール上級指導員等の有資格者とする。

6 参加上の注意

- (1) 登録選手のUN（ユニホームナンバー）は、1番から99番とする。但し、主将は10番、監督は30番とし、大きさは、背中は15cm以上で、胸は6cm以上12cm以下とする。
- (2) 打者、走者、捕手は、ヘルメットを着用すること。守備者を除きヘルメットは、両耳あてのあるものを使用すること。
- (3) 競技に際しては、その府県名を明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チーム名は単独、補強、を問わず府県名を明示すること。

確認事項

1. 登録選手は次のとおりとし、試合中はベンチに入れる人数は下記のとおりとする。
なお、ベンチは組合せの番号の若いチームを一塁側とする。
 - ① 成年男子は監督1名、選手15名以内とする。
 - ② 成年女子及び少年男子・少年女子は監督1名、選手16名以内とする。
2. プレーヤーの集合時刻は、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時に当該球場に集合すること。打順表の記入と提出については、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時にあらかじめ配布された打順表（5枚一組）に必要事項を記入し、必ず「フリガナ」をつけて提出のこと。この際、攻守順の決定を行なう。相手チームの打順表は、審判・記録員照合確認のうえ、審判員より受取ること。
3. 大会使用球は、主催者負担とし、各種別は下記のとおりとする。

種 別	製造メーカー	ボールの種類
成 年 男 子	ミズノ	革3号
成 年 女 子	内外ゴム	革3号
少 年 男 子	ナガセケンコー	ゴム3号
少 年 女 子	ダイワマルエス	ゴム3号

大会本部 舞洲運動広場管理事務所内会議室